

平成 29 年 9 月 5 日

各位

広島市現代美術館
館長 福永 治

学校教職員向け鑑賞会の開催について（ご案内）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。当美術館の運営につきましては、日頃よりご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび当館では、学校団体での観覧を予定、あるいは鑑賞教育に興味をお持ちの先生方に向けて美術作品の鑑賞会を下記のとおり開催いたします。

これは、当館スタッフによる展覧会案内を実際に体験していただくもので、子どもたちの作品鑑賞をより充実させるために意見交換の場を設けるとともに、校外学習において美術館をご利用いただく契機となることを目的としています。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ぜひご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 開催時期

第2回 1月5日（金） 10時半～12時

鑑賞展覧会

特別展 交わるいと「あいだ」をひらく術として

コレクション展 2017-Ⅲ コレクション・ハイライト+特集「町の名前をひとつ」

2. 内容

アートナビゲーター（当館スタッフ）によるツアー形式の鑑賞体験など

3. 対象

小・中学校の教職員

4. 定員

各回 30 名 *先着順/定員になり次第、受け付けを終了します。

5. 参加費

無料

6. 申込方法

添付の申込書によりファックスで、または本文に必要事項を記入の上、メールにてお申し込みください。（定員に満たない場合、実施の前日まで受け付けます。）

【お問い合わせ／お申し込み先】

広島市現代美術館 〒732-0815 広島市南区比治山公園 1-1

TEL:082-264-1121/FAX:082-264-1198/e-mail: hcmca@hcmca.cf.city.hiroshima.jp

担当：笹野 摩耶（学芸員）、立花 利恵（普及）

学校教職員向け鑑賞会とは??

◎内容について

当館には、展示作品について専門に学んだ「アートナビゲーター」（以下、アートナビ）というスタッフがいます。アートナビがどのように学校団体を案内するのか、特別展、コレクション展共に鑑賞ツアーを体験していただきます。先生方と当館スタッフが一緒に展覧会を見ながら意見交換を行うことで、子どもたちにとってより充実した作品鑑賞となることを目指します。

◎ご覧いただく展覧会のご案内+みどころポイント

第2回 1月5日(金)

特別展 交わるいと「あいだ」をひらく術として
コレクション展 2017-Ⅲ コレクション・ハイライト+特集「町の名前をひとつ」



野間口圭介 (nui project)
シャツ 2004-06 しょうぶ学園蔵
© 2009 SHOBU STYLE

★特別展のみどころポイント★

糸や布、繊維を素材にした作品は、工芸や美術といったジャンルを問わずたくさんあります。本展では16人の作家に注目し、彼ら彼女らが糸や布と向き合うことで生まれた作品の数々を紹介します。タイトルとなっている「いと」は糸であり意図でもあります。経糸（たていと）と緯糸（よこいと）が交わることで布があるように、ひとりの作家の意図ともう一人の意図とが交わることでどのような空間が生まれるのか。8組の展示空間をつくりだします。

Fax 送り状

広島市現代美術館
Fax:082-264-1198

平成 29 年度 学校教職員向け鑑賞会申込書

お名前	フリガナ
学校名	
ご連絡先	電話番号 メールアドレス
既に当館に団体鑑賞をお申し込みの場合は、日程をお教えてください。	
備考	

* 途中参加も可能です。備考の欄に参加できる時間をお知らせください。